



若小便り



若松小HP用QRコード

令和3年度 若松小学校便り第5号 令和3年8月26日(木) <http://wakamatu.lolita-punk.jp/>

令和3年度重点教育目標 「自尊感情を高め、自ら学び、考え、行動する子どもの育成」

あなたの目標は？ / *Imagine by John Lennon 1971*

校長 本谷 弘之

8月18日のオンライン学習、19日の若松寺子屋と、事前に子どもたちの元気な顔を見ることは出来ていたのですが、やはり20日(金)の二期始業式での表情には、新たな学期へと期待する真剣な気持ちが表れているように見えました。一年で一番の長丁場。この二期は、9月の宿泊研修(5年生)、10月の学習発表会、11月の閉校記念式典に加えて、12月には今年度限りの「親子で聴く音楽鑑賞会(仮称)」と日曜地域参観日、と毎月多くの行事を計画しています。また、たくさんの貴重な思い出が残せそうです。

さて、毎日暑い日が続いた夏休みでしたが、その暑い中、国内の各会場ではオリンピックの熱戦が繰り広げられていました。全33競技339種目に206のオリンピック委員会に認められた団体から11,656人の選手が参加しての大会でしたが、その中には、道産子選手が24人参加していたそうです。

私が一番印象に残っているのは、女子陸上100mハードル準決勝に出場した札幌生まれの寺田明日香選手です。寺田選手は、高校時代に高校総体3連覇、就職後も日本選手権3連覇、アジア大会等で常に上位をとっていましたが間もなく引退。結婚、出産、大学進学、そして7人制ラグビーを経験し、再びハードルの世界へと戻ったのが2019年。その年に日本新記録を更新し、今年に入っても二度新記録を更新していたのでメダルを期待されていたのですが、残念ながら準決勝で敗退してしまいました。その時のインタビューで、マイクを前にして開口一番「聞きにくいですがね…。すみません」と、自分の悔しさよりも、インタビュアーが質問する先に相手を気遣う姿勢に寺田選手の人間性を感じました。「この5年間を振り返ってどうでしたか」との質問に、



「ラグビーも含め、目標を持つ中でいろんな人達と出会いました。一緒に、一つ一つの目標をクリアしていくことだったり、目標を作って進んでいくことが、どれだけ大切な事と感じながらやってこられた。それがありがたい。」

と答えていました。ラグビーというチームプレーの中で、また、100mハードルへの復帰で「チームあすか」を結成しオリンピック舞台を目指す中で、学びとったことなのでしょう。この、それぞれが自分の役割を果たしながらチームとして一つの目標に向かう姿が、今後の社会で生きる力の一つとして求められているものです。

二期の行事の一つ一つに、5人の児童が一緒になって目標達成に向けて取り組む場面を設け、充実した毎日を積み重ねていきます。今学期も保護者・地域・関係団体の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

※ もう説明不要の世界平和を願うジョン・レノンの名曲「Imagine」は、今回の東京オリンピックの開会式の中でも、入場行進が終わり、1824機のドローンがメイン会场上空に地球儀を作り出した際、5大陸を代表する歌手、米のジョン・レノンの豪州のキース・アパトンら(アジア代表は 杉並児童合唱団)が動画参加で感動的に歌い上げました。こんな場面を見てしまったら、子どもたちにも演奏させない手はないですね。学習発表会をお楽しみに(^)v

令和3年度学校経営方針の説明(第5回)

前回までは、4つの具体的実践事項の柱のうち「学びを育む」「心を育む」「体を育む」について紹介してきました。今回は最後の一つ「地域と育む」についてと評価について紹介します。

※は、今回も説明のために付け加えたものです。

地域と育む

○保護者・地域の理解と協力依頼【総務部】

- ・職員の服務規律の徹底と資質能力の向上

※服務規律の違反については該当職員のみならず学校全体の信頼度に関わってくることなのでお互いを律する心がけを失わないようにしています。また、1人1台端末など教育改革の過渡期にあたる今の時期においては、なおのこと職員の資質能力の高さが信頼度に影響するので多岐にわたる職員研修の充実を図っています。

- ・「学校便り」やHPによる積極的な情報発信

※「学校便り」では、昨今の教育事情を含め、大まかな学校行事を紹介し、職員をよりよく知っていただくコーナーを新設しました。一つ一つの学校行事は写真や動画でその都度、また、その日あったできごとや校長の思いなどを毎日ホームページで紹介しています。

- ・子どもの課題や変容が具体的にわかる参観日の保護者懇談

※今のうちにしっかり伸ばせる力を伸ばしておきたいため、家庭でのご協力を求めるには子どもの実態を知っていただくこと。そこで学校では、参観日以外でも「こんな課題があるのでこんなことをしてみたい」「こんな課題が見られるので、こんな取組をしたらこのようになった」とお伝えできるようにしていきます。

- ・行事ごとの保護者・地域への参加の呼びかけ（Zoomによる配信）

※仕事の関係で学校まで来られない方や、遠方の方でも子どもたちの活動をご覧頂けるように希望者にはZoom配信も行います。

- ・児童の自尊心を高めるための行事ごとの来校者アンケートの実施

※次回は学習発表会で予定しています。

- ・保護者アンケートの実施による学校改善

※一学期のアンケートでは肯定的な評価がほとんどで感謝しています。

- ・PTA、学校運営協議会との協働

※閉校記念事業ではどちらも関わりが大きく、順調に進んでいます。また、一学期は、運動会や一日防災学校でお世話になりました。PTA単独では、終業式後の学校キャンプのお手伝いで当初の計画以上に盛大な催しができました。

- ・地域の自然を生かした授業の工夫と地域人材の活用

※一番身近なグラウンド横の森林を活用した学習が効果的でした。今後も森林教室は続きます。せたな町は山と海の町ということで、キャリア教育の一環として今年度新たに瀬棚海上保安署の見学も予定しています。その他にも極少人数を生かした小回りの利く活動を行って行きます。



評価

4つの柱の具体的実践事項について1学期末と2学期末に以下の数値目標による評価を行う。

- ・職員による肯定的評価が85%以上
- ・保護者アンケートでの肯定的評価が90%以上
- ・児童アンケートでの肯定的評価が90%以上

⇒1学期末にいただいた評価につきましては、次号で詳細をお知らせします。

一学期末から二学期へ

7月号で紹介出来なかったのが、小学校生活一番の思い出となる修学旅行。7月15日（木）から一泊二日で北檜山小学校の6年生27名と合同で大型バス2台に分乗し、まずはルスツリゾートへ。たっぷり時間をとってグループ行動で楽しんだ後は洞爺湖展望台で記念撮影。



その後、洞爺湖火山科学館で、有珠山の噴火の歴史をたくさんの資料や映像で学びました。宿泊は、登別第一滝本館です。立派なホテルに喜ぶ子どもたち。128畳の大部屋に33人での食事はそれだけでも贅



沢なのですが、これも感染対策ということであれば手放しで喜べるものではありません。二日目は、朝食を取る時間もそこそこにウポポイ（民族共生象徴空間）へ出発。ちょうど「ゴールデンカムイ展」の開催時期で私的には興味深く見学できました。

また、アイヌの方々の民族の誇りをかけたパフォーマンスには、この二日間で一番の感動が得られました。お昼ご飯を兼ねてマリパークニクスで癒やされ、無事に帰ってこることができました。北檜山小学校の子どもたちとも共に行動することで、修学旅行のめあての一つ「仲間と友情を深める旅にしよう」は十分に達成されたように思えました。※ちなみに写真は、あえて二人で並んでもらって写したものです。



7月27日（火）終業式を終えた後、森林室等の皆さんに用具等の準備をさせていただき「若小の森」の看板設置を行いました。

その午後は、PTAや2年前まで若小にいた卒業生にもお手伝いをお願いし、宿泊しない「学校キャンプ」を行いました。前段は、学習目的で、買い物体験や昆虫捕りの仕掛け作業、6年生の理科の勉強の応用で炭起こし体験などを行いました。持って来たおにぎりを食べ終わると、今年初めての、ホール内での縁日体験です。昨年、今年とお祭りがなかったもので、少しでも子どもたちを元気付けようと、



お父さん手作りのストラックアウトをはじめ、射的や輪投げ、ヨーヨーすくいなどで楽しみました。縁日のあとは、昆虫トラップを確かめに行って、こじんまりと花火大会で終了です。終わりの会で「こんな準備をしてくれた人達に感謝します」と大人な感想が聞けました。



お父さん手作りのストラックアウトをはじめ、射的や輪投げ、ヨーヨーすくいなどで楽しみました。縁日のあとは、昆虫トラップを確かめに行って、こじんまりと花火大会で終了です。終わりの会で「こんな準備をしてくれた人達に感謝します」と大人な感想が聞けました。



巻頭言にも書いたとおり、8月18日（水）は、休み中に持って帰った端末で、オンライン家庭学習を行いました。オンラインで本格的な学習を行う準備も兼ねてでしたが、子どもたちの久しぶりの笑顔が懐かしく感じました。続いて19日には全員登校しての若松寺子屋、そして20日（金）からいよいよ二学期開始です。二学期の子どもたちの活動の詳細はHPでご確認下さい。

ここでは、本校に関係する職員をより身近に感じていただこうと、職員の随想を紹介しています。今月は、今年度、音楽の技芸講師として来ていただいている原 香織先生に原稿をお願いしました。

文房具・雑貨と私

若松小学校音楽技芸講師 原 香織

小さい頃から文房具と雑貨に目がなかつた私。子どもの時、久しぶりにデパートに行くことがあっても、洋服売り場ではなく、真っ先に文房具売り場に直行してました。

そして、お小遣いの中で購入出来る物を品定めするのです。自宅の自分の机の上や引き出しの中には、コツコツと買ったためた宝物たち（私にとっては(笑´▽`)) 鉛筆、消しゴム、テープ、キャップ、メモ帳、シール等々がいっぱい、小さなお店屋さん状態でした。大人になってからも、年に一度、東京へ2泊3日の日程で「雑貨巡り旅」をしました。事前に行ってみたい店をピックアップ。雑誌やインターネットで調べ、現地で時間を無駄にしないように、各店までのアクセスを事細かにしっかりまとめます。この作業がたまらなく楽しい！東京に降り立つと靴擦れが出来るのも構わずテクテク歩き回るので。

ガラスペン、スタンプ、マスキングテープ、アクセサリ、インテリア雑貨・・・至福の旅ですね。

中でも1番よく訪れたのが「自由が丘」。雑貨、文房具はもちろん、インテリアグッズ、キッチン用品、そしてスイーツ店やオシャレなカフェがたくさん。毎年行くので、街歩きに慣れたのか、現地の人に間違われ、よく道を聞かれました。だいたい把握していた私は説明出来ちゃったりして！

最近はコロナ禍で、自由に旅行に行けず、本当に残念。また、素敵な雑貨や文房具に出会う旅をしてリフレッシュしたい・・・心からの願いです。



Photo 旅先で見つけた素敵なものをアルバムにしています

9月の行事予定 (※今後の情勢により変更になる可能性があります)

日	曜	行事予定	バス	日	曜	行事予定	バス
1	水	避難訓練(地震)	12:50	16	木	農業センター④	14:40
2	木	宿泊研修(1日目)	14:40	17	金	オンライン交流10:00~11:00	14:40
3	金	宿泊研修(2日目)	14:40	18	土		
4	土			19	日		
5	日			20	月	敬老の日	
6	月	閉校記念事業役員会	14:40	21	火		14:40
7	火		14:40	22	水	児童会・委員会(業間)	14:40
8	水	児童会・委員会(業間)	14:40	23	木	秋分の日	
9	木	PTA全体会議	14:40	24	金	夏クラブ③	14:40
10	金		14:40	25	土		
11	土			26	日		
12	日			27	月		14:40
13	月		14:40	28	火		14:40
14	火		14:40	29	水		14:40
15	水	スパ水(業間)	14:40	30	木		14:40